

地球温暖化と激甚化する自然災害の急増と理不尽な戦乱の時代

即時対応は待たない 「鉄はどんな姿を見せたのか」

- ◎和鉄の道・Iron Road 16件 (鉄の話題:4件 脱炭素社会構築と鉄:8件 たたら・製鉄遺跡探訪:4件)
- ◎風来坊・Country Walk 24件 (神戸の街の歳時記 -毎日walk & 神戸近郊四季折々の里景色-)
- ◎四季折々・From Kobe 11件 (神戸季節の便り&いつくま From Kobe)

資料収集: 毎月の神戸新聞 文珍さん落語見聞録&コラム正平調ほか抜き書き等)

令和6年1月1日 阪神大震災と同じ規模の大地震「能登半島大地震」発生

被災された見舞われた皆様にお見舞い申し上げます

一日も早く救援の手が届きますよう

《社会・経済・暮らしの再建 地球人として生きる社会再構築の大変革の時代の到来》

課題山積の日本 2022年に引き続き、本年 何一つ解決できなかった日本

政治・経済界が言うほど日本は良くなったのだろうか？

引き続き高齢化が進行する日本社会の疲弊 危機がわが身に迫る厳しい時代と組まねばならぬ日本
ホストコロナの新時代の幕開け 老化が進む中で傘寿を迎え、いろんなことがあった厳しい年でした

「鉄は時代を映す鏡」「鉄は産業の米」「鉄は国家なり」と言われた「鉄の道」

「鉄」から眺めた周囲の勝手気ままな今の収集。もう自分の時代ではないと自戒しつつ、
何かの役に立てばと自らの行動メモの記録。先が見通せぬ混乱の中にあえいだ一年。

- ◆ 目を覆いたくなる悲惨なウクライナ・パレスチナ ガザの惨状 そして頭の上を北朝鮮の弾道ミサイルが飛んでゆく。絵空事・ゲームの世界と思っていたことが我が身に迫る。核戦争が現実の脅威に。国際感覚がない島国日本は湯日本。気が付けば日本は経済・技術・生活とも G7 再下位に。
- ◆ 大気中 CO2 急増による地球温暖化と気候変動による激甚災害の多発。原因は人類社会がもたらした産物。地球暴走の危機がもう目前に。脱炭素取組・激甚災害へのインフラ整備の遅れ “経験したことのない自然災害” のお題目がむなしく響く
- ◆ 資源・食糧・エネルギーの自給できぬ日本の危うさが現実 急激な物価高が生活にひたひたと神戸の街で暮らす私たちの身近にも、社会生活への影響がひたひたと。

経済界・政治は経済の回復を歌うが、急激な物価上昇・格差が展開する中で、働く世代の減少が追い打ち。

暮らしの疲弊 日本が取り残されている・・・そんな意識がわが身にひしひしと・・・

高度情報化社会がもたらした厳しい先行き不安の現実 " 今 幸福なのだろうか？ "

みんな地球人「自分さえよければ・・・ではどうにもならぬ意識と覚悟」の新時代

何としても突破口・出口を見つけねばならぬ「地球・そして日本」の危機の前に立つ

Iron Road 世界と共に生きる時代の模索・取組推進の時代の幕開けを実感した一年になりました

そして、2023年年末 まさに今 日本の政治に大激震「自民党各派閥の裏金作り」の発覚

ボス政治家たちに検察のメスが入った。この成り行きが良くも悪くも日本を変える

日本の老獪な仲間政治・派閥政治に幕が下りて、新しい政治が始まるのか

- ◎ 日本の今への警鐘 「何も変わらぬこの閉塞感と不安感 心地よい ゆでガエル状態」

[小林喜光氏の指摘](#)に今一度 耳を傾けよう

<https://infokkna.com/ironroad/2019htm/2019mutsu/fkobe1903kobayashi.pdf>

- ◎ 2023年のスポーツ界 日本でそして世界で若者たちがフレッシュな姿で躍動する姿を見せてくれた。今までの流儀から飛び出した若者たちの流儀のフレッシュな姿
これからの日本の希望 「やってみなはれ!!」と応援せねば・・・

未知への挑戦 若者たちの躍動 ひとつになれば

侍ジャパン WBC 優勝

“今日一日は憧れを捨てて勝つことだけ考えて” “感無量 このムはチームワークも最高でした”



歳老いて忘れていたものを若者たちが教えてくれた「この厳しい時代を生きる知恵 生きる力」
 今年の秋若者たちが見せてくれた躍動「ひとつになれば 奇跡は何度も起きる」



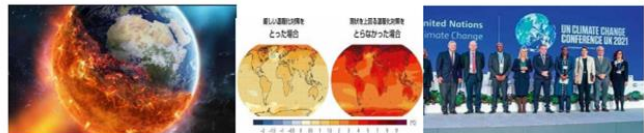
脱炭素社会構築への取組 約束事の具体的な取組進行状況・成果が問われ始めた

脱炭素 特に化石燃料エネルギーから再生エネルギーへの転換が待たなし。

でも、戦乱の中、大国のエゴが絡む中、化石燃料からの脱却が進まず、また原子力発電依存も強まっている。
 このままでは 2030 年温暖化対策目標値 $+1.5^{\circ}\text{C}$ が厳しく、特に化石燃料依存の高い日本に厳しい目が注がれている。



第28回国連気候変動枠組み条約締約国会議 (COP28) 開催



この地球暴走を止められるでしょうか? 止めねばならぬ 独りよがりではどうにもならぬ

[COP28]日本は再生可能エネルギーを2030年までに今の3倍に増やせるのか?

日本における2022年時点の再生可能エネルギーの電源比率は「22.7%」と誇るが……

今回のCOP28は、世界の再生可能エネルギーを2030年までに3倍(2022年比)に増やすことを議長国が提言したことも話題となっています。

日本における2022年時点の再生可能エネルギーの電源比率は「22.7%」。

その数字を、果たして2030年までに3倍に増やすことは現実的なのか?

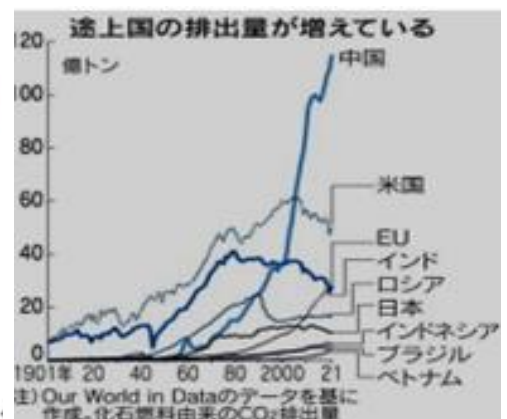
再生可能エネルギーの主たる電源である「太陽光発電」「洋上発電」の普及が今一つ伸びない現状。

日本の再生可能エネルギーの電源比率は「20%を超えた」と誇ってはいはそれこそ「井の中の蛙」

ヨーロッパやアメリカではすでに30%をはるかに超えつつあるという。

現状 石炭火力・原子力そして再生可能エネルギーの3本柱とする日本。

今もって 世界取組から周回遅れの感じがする。



12月に傘寿80歳を迎え、振り返れば、「和鉄の道」20余年 1999-2023

○「和鉄の道」・「風来坊」「四季折々・From Kobe」それぞれ1999~2022年の年次Fileとして収録。
 まだまだ、整理のつかない文もありますが、日本国中勝手気ままな私の風来坊の記録として積みあがりました。
 思い起こせば、鉄鋼会社に入社した頃、先輩から依頼された小さな鉄滓の塊を手にして、たたら製鉄の歴史に興味を抱いて 休日西播磨や山陰の山間へ遺跡を訪ねたのが端緒。仕事の合間にせっせと日本各地探訪。世は高度成長からコンピューター革命の時代。インターネットから、世界へ自由に情報発信できる時代。公開された諸氏のHPに偶発され、思い付きで出かけていた日本各地の探訪記や今その時々を見聞を行動記録にしてHPに公開して、残すことに。HP名はずっと頭にあった「Iron Road・和鉄の道」に。
 また、この間10数年に及ぶ愛媛大 東アジア古代鉄文化センターの「人口鉄の起源&ユーラシア大陸東遷の道」国際プロジェクトの年次成果報告会シンポにも毎年聴講参加させていただき、聴講記録集成 私蔵版「たたら源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道」として HP「和鉄の道」にも整理公開出来ました。
 長年鉄に携わってきた私の宝物です。村上恭通先生はじめ、お世話になった研究者諸氏の皆様には本当に感謝。ありがとうございます。

○ もう一つ の和鉄の道トピックス 「鉄のない世界 そして日本人のルーツ「縄文」の世界」を知ることができました。数々の現地訪問や縄文の会に参加させていただき、その都度 自然の美しさと共に縄文の素晴らしさを和鉄の道・Iron Road で紹介させていただく事が出来ました。
 縄文の世界が世界遺産に登録されるとともに、数多くの人達・仲間と接することができたのもうれしい思い出です。もう80歳を迎え、老化が進むと共に頭回らずで、最近は和鉄の道の資料構成も中々できず、最近はデジカメで撮った訪問Photoやインターネット等で見つけた資料の収集と自分の暮らす神戸近郊Walkの行動記録のメモばかりになっています。自分の歩いたその時々記録として残しておけばとの思いです。
 勝手気ままなものばかりで、衰えは感じていますが、足も動くし、好奇心も気力もあり。今元気でいることに感謝しつつ、日あたら。

風の向くまま気の向くままの風来坊メモ、どこまで続くかわかりませんが、今後ともよろしくお願いします。

2024.1.5. 和鉄の道一年をふりかえりつつ Mutsu Nakanishi From Kobe

< 和鉄の道・Iron Road 1999-2023 >

掲載全記事 File 収蔵庫：<https://infokkna.com/ironroad/dock/ironroad.htm>

YearBook [2001-2022]		掲載全記事リスト	
pdf file	掲載記事を それぞれ 1年分づつ まとめて合本しました		
それそれ file size	が大きいく オープンに時間がかかりますが、お許しください。		
和鉄の道 Iron Road year book file	風来坊 Country Walk year book file	四季折々 From Kobe year book file	
日本各地の製鉄遺跡&関連地 探訪	日本各地の山・川・里 探訪	思いつくまま ぶつぶつ	
和鉄の道・Iron Road たたら源流・日本の歴史	風来坊・Country walk 水行次 豊島実 風来坊	四季折々・From Kobe 四季折々・From Kobe 四季折々・From Kobe	
		Monthly mail 2.0	
和鉄の道 Iron Road [22] 2022	和鉄の道 Iron Road [21] 2021	和鉄の道 Iron Road [20] 2020	和鉄の道 Iron Road [19] 2019
41MB	82MB	68MB	41MB
和鉄の道 Iron Road [18] 2018	和鉄の道 Iron Road [17] 2017	和鉄の道 Iron Road [16] 2016	和鉄の道 Iron Road [15] 2015
37MB	21MB	40	46
和鉄の道 Iron Road [14] 2014	和鉄の道 Iron Road [13] 2013	和鉄の道 Iron Road [12] 2012	和鉄の道 Iron Road [11] 2011
37MB	167	75	41
和鉄の道 Iron Road [10] 2010	和鉄の道 Iron Road [9] 2009	和鉄の道 Iron Road [8] 2008	和鉄の道 Iron Road [7] 2007
28	27	21	28
和鉄の道 Iron Road [6] 2006	和鉄の道 Iron Road [5] 2005	和鉄の道 Iron Road [4] 2004	和鉄の道 Iron Road [3] 2003
49	7	8	3
和鉄の道 Iron Road [2] 2002	和鉄の道 Iron Road [1] 2001		4
和鉄の道 Iron Road [22] 2022	和鉄の道 Iron Road [21] 2021	和鉄の道 Iron Road [20] 2020	和鉄の道 Iron Road [19] 2019
98MB	98MB	98MB	29MB
和鉄の道 Iron Road [18] 2018	和鉄の道 Iron Road [17] 2017	和鉄の道 Iron Road [16] 2016	和鉄の道 Iron Road [15] 2015
45MB	45MB	12MB	20MB
和鉄の道 Iron Road [14] 2014	和鉄の道 Iron Road [13] 2013	和鉄の道 Iron Road [12] 2012	和鉄の道 Iron Road [11] 2011
19MB	19MB	23MB	45
和鉄の道 Iron Road [10] 2010	和鉄の道 Iron Road [9] 2009	和鉄の道 Iron Road [8] 2008	和鉄の道 Iron Road [7] 2007
38	38	15	9
和鉄の道 Iron Road [6] 2006	和鉄の道 Iron Road [5] 2005	和鉄の道 Iron Road [4] 2004	和鉄の道 Iron Road [3] 2003
6	6	2	2
和鉄の道 Iron Road [2] 2002	和鉄の道 Iron Road [1] 2001		8

3. 鉄の道・Iron Road Review 編集
 愛媛大東アジア古代鉄文化センター国際シンポ 聴講記録集成
 聴講記録 たたら源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道
 聴講記録 たたら源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道
 電子Book Eurasia Iron Road 2020.4.1.



「鉄の起源・ユーラシア大陸東西を結ぶ金属器&鉄文化東遷の道」

2. 和鉄の道 home page 開設20年余「和鉄の道・Iron Road Review」

1. 私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review1】
 2000・2001日本の源流・たたらとの出会い
2. 私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review2】
 たたら探訪通史 (たたら歴史)
 穴澤功氏講演資料「我が国の製鉄遺跡探訪の歴史」をベースに和鉄の道を観る

私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review1】
 2000・2001日本の源流・たたらとの出会い
 私蔵版 私の「和鉄の道・Iron Road」【巻1】
 2000-2001年 日本の源流・たたらとの出会い
 2021.12.5. Mutsu Nakanishi
<https://www.infokkna.com/gp/ironroad/index.html>

私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review2】
 たたら探訪通史 (たたら歴史)
 私の和鉄の道・Iron Road たたら探訪通史
 Mutsu Nakanishi 和鉄の道・Iron Road 製鉄遺跡の歴史探訪記のReview
 穴澤功氏講演資料「我が国の製鉄遺跡探訪の歴史」をベースに和鉄の道を観る
 by Mutsu Nakanishi 2021.12.1. 作成
<https://www.infokkna.com/gp/ironroad/>

◆日本人の心の故郷 縄文
 一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない
 日本の「縄文」社会
 そのエンジンは「他人を思いやる心」だった。
 日本人の心の故郷「縄文」を世界の人に向けてほしい

ユネスコ世界遺産
 「北海道・北東北の縄文遺跡群」

四季折々・From Kobe 2023 一年を振り返って 2024. 1. 1.

◎ 四季折々・From Kobe 11件 (神戸季節の便り & 思いつくまま From Kobe)

資料収集: 毎月の神戸新聞文珍さん落語見聞録&コラム正平調ほか抜き書き等々



神戸から発信を続けてきた毎日 Walking 「気力」と「好奇心」が一番大事かなあ・・・と想う歳に。思いつくまま気の向くまま私の風来坊記録。 来年もそれが続けられれば一番と。

スライド動画に撮った神戸近郊の街・田園風景は四季折々移りゆく 2023 年神戸の歳時記

また、毎日朝広げる新聞を読んでは、ひとりブツブツ。

TVはどのチャンネルを回しても同じ顔ぶれのバカ騒ぎ。こちらが老化してついて行けなくなったのでしょうか。ニュースまでもが、芸能化してきっちりとした事象を伝える姿勢をなくしている。

周りの景色は年々薄らぐ季節感。80歳 高齢を迎え、環境・周りの自然ばかりでなく、自分自身も大きな変わり目、これから一山もふた山を越えねばと。

時代の転換点の今 リーダーには 能動的で「リーダーの孤独」が解るフレッシュな人になってほしいなあと。

日本の社会全体が世代交代が必要な時期にまだにドタバタの政治家たち。その姿が一番乏しい姿に見えるでも ぶつぶつ言うのはやめて 新しい道につなげねばと私も頭の切り替え必要か・・・。

地球を舞台に起こる大きな変化の流れの中 「鉄」をキーワードに老いゆく自分の 2023 記録メモ

同じことばかり ぶつぶつ 進歩がないなあ・・・と感じつつも、また、何処かで かつての記録を眺める機会があるだろうと。そんな思いで、一年 和鉄の道に記録してきたページを整理する。

「こんなこと書いている」と見つけた記事や景色に当時の思いが駆け巡り、頭のリフレッシュ。

もう とっくに自分の時代ではないと感じつつも、今の時代を前向いてと。

勝手気ままな風来坊メモ また一冊の積み重ねです。

仲間の笑顔がみんなの応援歌 思いはみんな同じ 無理せず時には声をあげて本当にありがとう。

一歩また一歩 元気に毎日を God be with You!! & You Raise Me Up!!

2023. 12. 10. 今年一年を振り返りつつ From Kobe Mutsu Nakanishi

コロナワクチンの接種が広く行き渡り、コロナが収束へ まだまだ不安がのこるものの
 各自の行動規制も緩和され、待ちゆく人も マスクをはずし、笑顔がのぞく1年に。
 でも、ロシアのウクライナ侵攻が収まらぬ中、イスラエルのパレスチナ侵攻。
 そして、コロナで疲弊した中国の不況が世界に影を落とす一方、石油・天然ガスの高騰が世界各国を
 急激な物価高をみまい、いまだに収まらぬ状況
 また、世界各国の脱炭素社会の取組にも遅れが心配される中、地球温暖化による激甚災害がわが身にも
 迫り、またゲームの世界と思っていた戦争の残虐・悲惨な世界が眼前に。
 まったく先が見えぬ中で、老いゆくわが身を感じる一年。

厳しい世相の中で、一年を通じて、西神戸・東播磨の風来坊をデジカメで記録した一年。
 思いつくまま 気の向くまま、新聞やインターネットからもニュース収集。
 2023年の私の行動記録になりました。
 本当にポストコロナの希望の年を年初には思い描いたのですが、現実には厳しい先が見えぬ歳に。
 2024年には戦争・核の恐怖が薄らぐ、文字通り、平和が世界に満ちますよう。

2024.1.1. 激動の新時代 1年を振り返って Mutsu Nakanishi

四季折々 Monthly 神戸 季節だより・From Kobe 2023			
和鉄の道・Iron Road HP 2023 Monthly 神戸 季節の便り ←			
＜1月 - 12月＞ top tytle ←			
1月	コロナ収束までもうひとふんばり 1年を振り返って←		
2月	如月 春の足音 春はすぐそこに でも世界は混とん 厳しい時代に←		
3月	弥生 春の訪れ 老いゆく身には厳しい時代、パッと明るい神戸の春を届けます←		
4月	桜 神戸桜の便り←		
5月	新緑 野山は新緑 神戸便り 地球暴走目前 脱炭素に世界が動く 日本はまたもや孤立が鮮明に ←		
6月	水無月 梅雨入り コロナも落ち着き 輝きを取り戻した神戸 みんな地球人平和にも目を向けて←		
8月	ひまわりの夏 2023 「命は宝」 「NO WAR」 一日も早くウクライナに平和を←		
9月	酷暑と目まぐるしく変わる天候の中で初秋へ 神戸季節の便り←		
10月	西神戸・東播磨の風物詩 里の秋神戸季節の便り 私の好きな秋景色がここかしこ← 冷戦・核の脅威に直面する今 一番感動した小さな巨人 緒方貞子さんの生きざま ←		
11月	コスモスの秋 吹き来る風は心地よし 「NO WAR」 諸魂日に多くの人に思いをはせる←		
12月	師走 今年の秋若者たちが見せてくれた躍動 「一つになれば奇蹟は何度も起きる」 ←		
四季折々・ぶつぶつ From Kobe Mutsu 2023			
【目次】 ＜1月 - 12月＞ top tytle & 収録			
【四季折々・From Kobe 1月 年賀】	2023年 迎春 年の初めに	2023.1.1.	fkobenenga.pdf
われら地球人 みんな 明るい笑顔の年で 平和が満ち満ちますように 「NO WAR from Kobe」 一日も早く、ウクライナに平和な暮らしが 取り戻せますように			
【四季折々・From Kobe 2月 如月】	春の足音 春はすぐそこに	2023.2.15	fkobeR0502.pdf
厳しい寒波にみまわれた1月の末 2月節分・立春を過ぎて 春の足音がすぐそこに ピクピクするような出来事が次々と起こったポストコロナの新時代の始まり 三寒四温の春の足音にほっと一息			
収録1. 神戸新聞 2023.2.11.朝刊 如月の随想「遠野物語は懐かしく新しい」			
収録2. 神戸新聞 コラムにみる令和5年 ポストコロナの新しい時代の始まり			
収録3. 文珍さんも落語的見聞録 「SNSの陰に潜む鬼に用心」と			
【四季折々・from Kobe 3月】	弥生 3月 神戸に嬉しい春の訪れ	2023.3.15.	fkobeR0503.pdf
街角ほのかに梅の香り 新生の息吹に満ちた 春3月 いかなご新子漁も3月4日に解禁 原チャリで駆けて梅見に 神戸に春到来!! まだまだ 足は動くし、好奇心・気力はある 老いゆく身には厳しい時代ですが、パッと明るい神戸の春を届けます			
収録1. 神戸にうれしい春が来た!! いかなご新子漁解禁			
収録2. コラム「正平調」より 3月心に響いた言葉			
収録3. 文珍さんの落語見聞録「戦争なんて『もうケツコー』」			

【四季折々・From Kobe 新緑 薫風 5月】 令和5年新緑の神戸便り 2023.5.7. fkobeR0505.pdf

周辺の野山は芽吹いて新緑へ 刻々と変化する新生の息吹

ポストコロナの新時代 新しい風が吹き始めました 新時代への思いを募らせて

収録 1. 「低炭素社会構築・2050年 CO₂ Zero の約束」取組現状 日本は世界とこんなにかけ離れているのか!

2050年CO₂Zeroの約束 地球の温度上昇 1.5℃以下が達成できなければ 地球暴走の危機

収録 2. JR尼崎福知山線事故を取り上げた4月25日 神戸新聞朝刊

コラム「正平調」の記事にコロナ禍3年をしみじみ思い浮かべ重なる

収録 3. 数々の課題と難題を抱える日本に 新しい風を吹き込めと 神戸新聞 2023.4.25より

神戸新聞文化面 藤田清一氏のエッセー「刃にて」「雑誌の効用 新たな発想のきっかけ」

神戸新聞 正平調「チャレンジが歴史を作る」

収録 4. 対話型 AI 使うと「便利」ですが、「質」はどうか まだまだ判断力が問われます

収録 5. 文珍さんの落語的見聞録 「花粉症と藍パンデビュー」

【四季折々・From Kobe 6月】 水無月 梅雨入り 6月神戸便り 2023.6.5. fkobeR0506.pdf

コロナも落ち着き 輝きを取り戻した神戸

収録 1. 久しぶりの映画「ハマのドン」 カジノはイラン! ドンの叫び

収録 2. 文珍さんの落語的見聞録 「落語の台本 AI に依頼したら」

【四季折々・From Kobe 8月】 ひまわりの夏 2023 神戸便り 2023.8.5. fkobeR0508.pdf

酷暑が続く毎日 無理せず 毎日を元気に

■ ひまわりの夏 2023 photo 点描 ■ 8月5日 原爆の日

「命は宝」「NO WAR」 原爆の恐怖と苦しみ 核兵器廃絶は地球人が生き延びる道

日本・世界に平和な暮らしをとりもどそう

収録 1. 年寄りの戯言 新しい時代に日本の先行きは? 頭によぎる不可思議な日本

収録 2. 文珍さんの落語見聞録 「認知症の薬名前思い出せず」

【四季折々・From Kobe 9月】 夏から初秋へ 神戸季節の便り 2023.9.10. fkobeR0509.pdf

今頭にあること & 西神戸須磨近郊 季節の移ろい点描 2023.

酷暑と目まぐるしく変わる天候の中で お互い無理せず今を元気に

【収録 1】 文珍さんの落語見聞録

盆の時期も終わりましたが、「お盆のナスに 似てきたなあ」

【収録 2】 今頭にある気にかかる事 先が見えぬ日本 日本は何処へむかうのか

■ 若者の時代と言えども忘れてはいませんか「爺さんの声・・・」

神戸新聞コラム「正平調」9月10日「間を大切にしませんか」

■ 最近のインターネット・新聞より 気にかかる日本 日本は何処へ向かうのか・・・

日本人は己の価値に全く気付いていない… 谷本 真由美著述家、元国連職員

■ 【HP 前月8月の記事】より コロナも収束して新しい時代に 日本の先行きは???

【四季折々・From Kobe 10月】 西神戸・東播磨の秋 神戸便り 里の秋景色 2023.10.10. fkobeR0510.pdf

お彼岸が過ぎて 酷暑が収まり、空も山も街も 一機に秋の風

●西神戸・東播磨の里の秋景色点描 ●今月の神戸新聞「正平調」ほか

収録 1. NHK BS「小さな巨人 緒方貞子さん運命の分岐点」を聴取して

収録 2. 桂文珍さんの落語的見聞録 「ソレ」で関西は盛り上がりまっせ

【四季折々・From Kobe 11月】 深まりゆく秋 コスモスの秋 点描 神戸便り 2023.11.15. fkobeR0511.pdf

■ 日本シリーズ 阪神の優勝 おめでとう。歓喜がこだまする嬉しい関西の秋に

■ 11月 深まりゆく秋 コスモスの秋 点描

■ 今月の神戸新聞コラム「正平調」ほか 気になるニュースより

収録 1. 国際情勢は厳しい混乱の時代に 神戸新聞 朝刊コラム「正平調」他

収録 2. 文珍さんの落語的見聞録 「時間をかける旅が一番リッチ」

収録 3. 日本シリーズによせて 関西決戦の日本シリーズに大盛り上がり これぞ野球 関西人!!

【四季折々・From Kobe 12月】 師走の神戸便り 2023.12.1. fkobeR0512.pdf

忘れていたものを若者たちが教えてくれた「この厳しい時代を生きる知恵 生きる力」

今年の秋若者たちが見せてくれた躍動「一つになれば 奇跡は何度も起きる」

■ Merry Christmas! 2023 われら地球人 平和で穏やかな暮らしに思いをはせつつ

■ 師走の街 神戸 街には真っ赤な紅葉が残る中 あっというまに師走に

収録 1. 文珍さんの落語的見聞録 「キャッシュレスの「時うどん」は」

後戻りができなくなったデジタル時代 一番大切なのはルールと知恵かと

収録 2. 今月の神戸新聞コラム「正平調」ほか ニュースメモ ぶつぶつの言い残し

収録 3. 和鉄の道 2023 年1 年を振り返って

